

6次産業化推進拠点施設 施設整備 立ち止まってはどうか

町長 中身が整うまで出発できない



笠原俊一議員

6次産業化推進拠点施設を 中身あるものに

施設を望む声は
あるか

問 6次産業化推進
拠点施設の整備を望む
声やニーズはあるのか。

町長 補助事業の活用
や相談状況からニーズ
は確実にあると感じて
いる。

問 コーディネーター
ーの配置など伴走型で
の支援体制は整うのか。
町長 条件に見合う人

支援体制は整つか

町長 それらが整うま
で出発はできないとい
う観点で判断していく。

一度立ち止まつては
ないか。

材確保が難しく、代替
策の検討や地域おこし
協力隊の公募なども含
めて取り組む。

問 広域的に活用す
る有害鳥獣処理施設整
備の検討状況はどうか。

町長 置賜広域での施設
整備は、有害捕獲数減少
や費用対効果への懸念な
どからスケジュールの先
送りが確認された。しか
し本町としては早急に整
備が必要と考える。

整備するメリット
問 処理施設を建設
するメリットは。

今後、町単独での施
設整備を検討する。

有害鳥獣処理施設 の早期建設を

子宮頸がん予防ワクチンの
男性への接種と補助を

接種者数と接種割合
問 現在までの接種
者数と接種割合は。

町長 接種勧奨の対象
者は643人で、1回
以上接種した人は15
8人、24・6%、その
内決められた接種回数
を満了したのが90人、
14%と把握している。

問 予防、撲滅につ
なげる可能性があるワ
クチンであれば男女と
もに接種することが重
要と考える。男性への
接種と補助を実施する
考え方はないか。少子化
が進む中、大切なバ
トナーを守るためにも
接種は必要と考えるが
どうか。

国では「専門家会議
で論点整理し必要性に
ついて議論を進める」
としている。これらの
動向を注視して判断し
ていきたい。

問 处理施設を建設
するメリットは。

農林課長 実施隊の高
齢化や減少が進む中、
埋設が不要となり場所
の確保や穴掘りなどの
負担が無くなることで
捕獲意欲の維持につな
がることが期待される。
また、豚熱等伝染病
の防疫、水環境の不安
解消にもつながる。

町長 男性にとっても
中咽頭がんや肛門がん
などの発症予防に効果
があるものとして薬事

私もひとこと

男の子にも接種しても
らいたい。

(町内30代)



承認上は接種できるが、
現在のところ男性は任
意である。